

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 薬剤部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 膵がん患者の制吐薬デキサメタゾンとステロイド誘発性糖尿病の関連を検討する試験的研究

[研究対象者]

2024年4月～2025年3月までの間に、国立国際医療センターにて膵がんと診断され、消化器内科で抗がん剤治療を受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、年齢、性別、治療歴、併存疾患名、併用薬剤、身長・体重、血液検査カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

膵がん患者を対象に制吐薬デキサメタゾンが糖尿病の発症や増悪に与える影響を調査することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 薬剤部 薬剤部長 西村富啓

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 薬剤部 田中万穂

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：2025年 6月 4日

第 1.0 版